

第22回

城間 正 テノール リサイタル

母に捧ぐ歌

Tadashi Siroma Tenor Recital

出演

テノール / 城間 正

ピアノ / 渡具知 愛



2024年5月29日(水)

会場：パレット市民劇場

パレットくもじ9F

18:00開場 19:00開演

一般前売 / 2,000円

学生前売 / 500円

主催：城間 正テノールリサイタル実行委員会

チケット販売：リウボウプレイガイド / TEL.098-867-1171

島ピアノセンター 933-5932(沖縄市プラザハウス近く)

お問合せ：090-1366-9231 (城間)



プログラム Program

母	竹久夢路 (詩) / 小松耕輔 (曲)
初恋	石川啄木 (詩) / 越谷達之助 (曲)
浜千鳥	鹿島鳴秋 (詩) / 弘田龍太郎 (曲)
童神	古謝美佐子 (詩) / 佐原一哉 (曲)
未知の扉	宮本正清 (詩) / 中田喜直 (曲)
かやの木山	北原白秋 (詩) / 山田耕筰 (曲)

夢路より	フォスター (曲) / 津川主一 (訳)
歌の翼に	メンデルゾーン (曲) / 久野静夫 (訳)
セレナーデ	シューベルト (曲) / 堀内敬三 (訳)
セレナーデ	グノー (曲) / 近藤朔風 (訳)
マンマ	ビクシオ (曲)
ソラメンテ・ウナ・ベス	ララ (曲)
キエンセラ	ルイス (曲)
グラナダ	ララ (曲)
その他	



プロフィール Profile

城間 正 Tadashi Shiroma テノール

沖縄県立那覇高等学校卒業。武蔵野音楽大学声楽科卒業。声楽を城間繁、大崎明光、疋田生次郎、平良栄一、白石隆生、デジレ・リゲティ、ジャンニ・マスティエーノ、各氏に師事。スペイン歌曲を服部洋一、フランス歌曲をマルガリート・フランス、日本歌曲を本宮寛子氏に師事。オペラ《百十踏場》の盛千代、《トスカ》のスポレッタ、《椿姫》のガストン、オペレッタ《こうもり》のアルフレード、《モーイのとんち》のタラー等を演じる。合唱指揮ではオペラ《百十踏場》《椿姫》《魔笛》《ラ・ボエーム》《阿摩和利》の他、ヘンデル「メサイア」、ベートーベン「第九」、モーツァルト「レクイエム」、ロッシーニ「小ミサ」などを指導。ベルギー沖縄国際交流コンサートや第10回マルタ共和国国際合唱フェスティバルで合唱指導。1995年度沖縄県人材育成財団・国際派遣研究員に選ばれイタリア・ミラノに短期留学。第28回・30回「メサイア」演奏会でテノールソロを歌う。ソロリサイタルでは、1991年に初リサイタル後、第5回「セレナーデの夕べ」第7回「海の歌」第8回「イタリアの歌カンツォーネ」第10回「スペイン歌曲の夕べ」第13回「フランス歌曲への誘い」第14回「日本歌曲の夕べⅡ」第15回「愛を歌う」第16回「沖縄を歌う」第17回「セレナーデの夕べ」第18回「月に寄せる歌」第19回「日本歌曲の夕べⅢ」を開催。他にテノール五人衆、海勢頭豊平和コンサート、障がい児のための「胆どんどんコンサート」、学校コンサートなど幅広く活躍している。現在、ラルゴ音楽教室主宰。エコー森の川・女声コーラス「はまゆう」・うまんちゅ混声合唱団・シングバースの指揮者。東風平小学校音楽部ヴォイストレーナー。

渡具知 愛 Ai Toguchi ピアノ

東京音楽大学器楽専攻（ピアノ）出身。これまでに故、大宜見良子、川上昌裕、三浦捷子各氏に師事。2009年、奈良ゆみのてだこホールでの公演の折に準備のために伴奏を受け持ったことがきっかけで、以来ジェイ・ゴットリーブやモニック・ブーヴェ（元パリ国立高等音楽院教授、パリ国立オペラ座コレペティトゥア）のレッスンを定期的に受けている。その後、奈良ゆみとは、2011年に宮古島『沖縄の歌、フランスの歌』、2017年にはてだこホールにて『愛の歌ーオリヴィエ・メシアン、松平頼則』、てんぶす館、東京王子ホールにて、宮古島出身の作曲家、金井喜久子を含む『愛、太陽のように、、、明治、大正、昭和に凛々しく生きた日本の女性作曲家を歌う』、2022年、『祝祭日の夜 サティとフランス六人組』をパレット市民劇場にて演奏している。

現在、MUSIC STUDIO 森ピアノ講師。うまんちゅ混声合唱団ピアニスト。

県内で活躍するピアニストの新垣正太、池田育代、亀山孝文各氏と共に「ヨニングミ」を結成。